

平成25年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年11月6日

上場会社名 新晃工業株式会社

上場取引所 大

URL http://www.sinko.co.ip/ コード番号 6458

(役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 柏原 健二 (氏名)津澤 勲

TEL 06-6367-1811

問合せ先責任者(役職名)取締役兼専務執行役員管理本部長 四半期報告書提出予定日

代表者

平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常和	J益	四半期紅	·利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,512	1.8	1,400	99.0	1,437	110.1	966	56.6
24年3月期第2四半期	13,275	4.2	703	77.2	684	71.0	617	227.4

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 1,064百万円 (62.0%) 24年3月期第2四半期 656百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年3月期第2四半期	37.42	_
24年3月期第2四半期	23.77	_

(2) 連結財政状態

	4/ 医帕州以外总								
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産					
	百万円	百万円	%	円 銭					
25年3月期第2四半期	38,023	20,405	48.6	724.19					
24年3月期	38,940	19,763	46.1	691.59					

(参考) 自己資本

25年3月期第2四半期 18,496百万円

24年3月期 17,940百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
24年3月期	_	4.00	_	10.00	14.00			
25年3月期	_	6.00						
25年3月期(予想)			_	8.00	14.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	同	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	1.3	3,350	2.2	3,400	2.8	2,100	△15.3	80.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 有 ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	27,212,263 株	24年3月期	27,212,263 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,671,202 株	24年3月期	1,270,954 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	25,826,927 株	24年3月期2Q	25,962,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

、未資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる 条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結 業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○ 添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.	四半期連結財務諸表	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	(3) 継続企業の前提に関する注記	7
	(4) セグメント情報等	7
	(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本格的な景気回復までには至らないものの、 設備投資が緩やかに持ち直すなど、復興需要等を背景に総じて回復基調で推移いたしました。当業 界におきましても、設備工事関連の受注高は増加傾向が認められる状況となりました。

こうした事業環境のもと、当社グループは、節電・省エネルギー製品等の開発・改良に注力する 一方、一般空調を中心とした大型案件のほか中小型案件の受注に対しても引き続き積極的な取り組 みを進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<目 本>

節電・省エネルギー製品の拡販に努めた結果、売上高は11,252百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。利益面におきましては、受注管理の強化及びトータルコストの圧縮が効果を上げ、セグメント利益(営業利益)は1,245百万円(前年同四半期比124.1%増)となりました。

<ア ジ ア>

中国を中心に景気の拡大テンポが減速するなか、売上高は2,343百万円(前年同四半期比13.1%減)となり、セグメント利益(営業利益)は122百万円(前年同四半期比5.0%増)となりました。

この結果、当社グループの売上高は13,512百万円(前年同四半期比1.8%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は1,400百万円(前年同四半期比99.0%増)、経常利益は1,437百万円(前年同四半期比110.1%増)、四半期純利益は966百万円(前年同四半期比56.6%増)と好調に推移いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は38,023百万円となり、前連結会計年度末に比べ917百万円減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,172百万円、売上債権の減少2,354百万円及びたな卸資産の増加374百万円等によるものであります。

負債は17,617百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,559百万円減少となりました。これは主に、仕入債務の減少726百万円及び未払法人税等の減少571百万円等によるものであります。

純資産は20,405百万円となり、主に四半期純利益の計上及び配当金の支払により、前連結会計年度末に比べ642百万円増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は好調な結果となりました。国内市場は、弱めの動きながら景気の回復傾向は続くものと期待されます。アジア市場は、主に中国において景気の拡大テンポの減速などが懸念され、事業環境の変化に注意を要する状況が続くと見込まれます。これらの状況及び当第2四半期連結累計期間の業績より、平成24年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

		(1
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5, 879	7, 052
受取手形及び売掛金	16, 937	14, 583
商品及び製品	497	763
仕掛品	414	529
原材料	734	729
その他	775	709
貸倒引当金	△469	△467
流動資産合計	24, 769	23, 899
固定資産	·	
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 233	4, 131
土地	4, 815	4, 815
その他(純額)	914	1,058
有形固定資産合計	9, 963	10, 006
無形固定資産	525	490
投資その他の資産		
その他	3, 732	3, 678
貸倒引当金	△51	△51
投資その他の資産合計	3, 680	3, 626
固定資産合計	14, 170	14, 123
資産合計	38, 940	38, 023

_	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 553	6, 827
短期借入金	3, 992	4, 038
1年内返済予定の長期借入金	481	525
未払法人税等	1,034	463
賞与引当金	460	516
その他	1,511	1, 365
流動負債合計	15, 034	13, 736
固定負債		
長期借入金	1, 319	1, 217
退職給付引当金	1, 115	1, 106
役員退職慰労引当金	29	26
その他	1,678	1, 530
固定負債合計	4, 142	3, 881
負債合計	19, 177	17, 617
純資産の部		
株主資本		
資本金	5, 822	5, 822
資本剰余金	4, 924	4, 924
利益剰余金	8, 687	9, 394
自己株式	△418	△580
株主資本合計	19, 016	19, 560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239	207
土地再評価差額金	△799	△799
為替換算調整勘定	△514	△471
その他の包括利益累計額合計	△1,075	△1,064
少数株主持分	1, 822	1, 908
純資産合計	19, 763	20, 405
負債純資産合計	38, 940	38, 023

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

		(中位・日の口)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	13, 275	13, 512
売上原価	9, 475	9, 110
売上総利益	3, 799	4, 401
販売費及び一般管理費	3, 096	3,001
営業利益	703	1, 400
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	34	35
持分法による投資利益	19	30
雑収入	30	37
営業外収益合計	87	105
営業外費用		
支払利息	48	41
雑支出	58	27
営業外費用合計	106	68
経常利益	684	1, 437
特別利益		
退職給付制度改定益	177	_
受取保険金	116	
特別利益合計	294	_
税金等調整前四半期純利益	978	1, 437
法人税、住民税及び事業税	350	394
法人税等調整額	△30	22
法人税等合計	319	416
少数株主損益調整前四半期純利益	658	1,020
少数株主利益	41	54
四半期純利益	617	966

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	658	1, 020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	△31
為替換算調整勘定	41	65
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	9
その他の包括利益合計	△1	43
四半期包括利益	656	1,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593	977
少数株主に係る四半期包括利益	63	86

(3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント	調整額	四半期連結損益 計算書計上額	
	日本	アジア	計	(注) 1	(注) 2
売 上 高					
外部顧客への売上高	10, 664	2, 610	13, 275	_	13, 275
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4	85	90	△90	_
計	10, 669	2, 696	13, 365	△90	13, 275
セグメント利益	555	116	672	30	703

- (注) 1 セグメント利益の調整額30百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益
	日本	アジア	計	(注) 1	計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	11, 243	2, 269	13, 512	_	13, 512
セグメント間の 内部売上高又は振替高	8	74	83	△83	_
計	11, 252	2, 343	13, 596	△83	13, 512
セグメント利益	1, 245	122	1, 368	31	1, 400

- (注) 1 セグメント利益の調整額31百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。